

【樹木の部屋】

ユリノキ (モクレン科ユリノキ属 *Liriodendron tulipifera*)

和名：ユリノキ (百合の木)

別名：ハンテンボク (半纏木)、レンゲボク (蓮華木)、チューリップツリー

英名：American tulip tree

モクレン目 落葉・高木

原産地：北アメリカ中部

花言葉：見事な美しさ、幸福、田園の美しさ

花の色：薄黄色



← 写真-1 ユリノキの花

撮影日：2008年05月31日

撮影場所：キュー・ガーデン
(イギリス)にて

撮影者：M さん

→ 写真-2 ユリノキの小枝

撮影日：2015年07月13日

撮影場所：モントルー(スイス)にて

撮影者：M さん





→ 写真-3 ユリノキの葉

撮影日：2015年07月13日

撮影場所：モントルー(スイス)にて

撮影者：M さん

ユリノキの花です。イギリスの王立植物園キュー・ガーデンズに咲いていました。ここでは、かなり低い位置、小生の腰の高さに咲いていました。通常、大きく育った樹、しかも、結構大きな葉の間に、黄緑色の小さな花をつけるので、目立たない花です。7年後の訪れた、モントルー(スイス)では、街路樹として植栽されていました。日本でも、良く見かける樹木です。庭木や街路樹として・・・。

葉は絆纏、花はチューリップに似ていることから別名、ハンテンボク(絆纏木)、チューリップツリーと呼ばれています。また、花が蓮の花を思わせることからレンゲボク(蓮華木)とも・・・。日本へは、明治時代初期に渡来したそうです。

写真2、3は、スイス東部のレマン湖畔の街、モントルー散策中に見かけました。当初、気がついていなかったのですが・・・。ガイドさんが、「この樹の名前をご存じですか？」と聞かれて、気がつきました。ガイドさんは、スイスの方だったので、「チューリップツリー」だと答えると、「Yes」でした。